
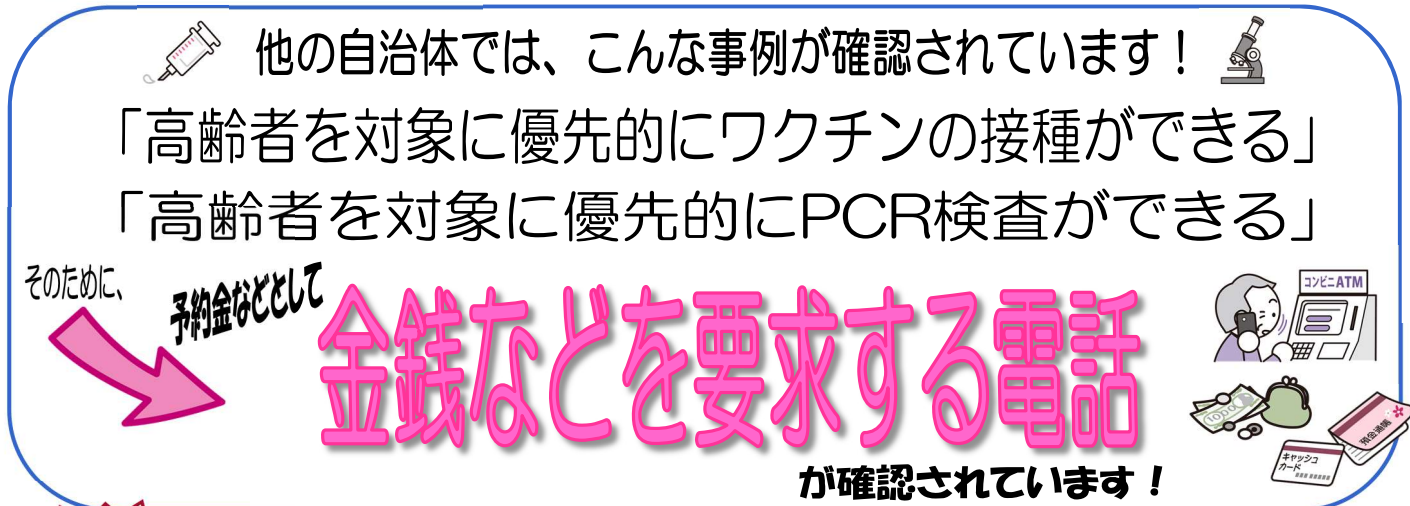


注意・警戒情報



行政機関を装った
新型コロナウイルス
ワクチン接種などの
ニセの案内にご注意!



他の自治体では、こんな事例が確認されています!
「高齢者を対象に優先的にワクチンの接種ができる」
「高齢者を対象に優先的にPCR検査ができる」
そのために、
予約金などとして
金銭などを要求する電話
が確認されています!



**行政機関等が新型コロナウイルスのワクチン接種等に関して、
現金やキャッシュカードを要求することはありません!**

- ◆ 自宅の電話は、**在宅時も留守番電話設定**にして、メッセージを確認するようにしましょう!
- ◆ 不審な訪問があった場合は、**ドアを開けずインターフォン越しに対応**し、きっぱりと断りましょう!
- ◆ キャッシュカードを渡してしまった等被害に遭った場合、慌てずに最寄りの警察署や消費生活センターに相談しましょう!
- ◆ 不安に思ったり困った場合は、最寄りの警察署やお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。



消費生活相談は
消費者ホットライン

い や や
局番なし **188**
(身近な消費生活相談窓口につながります。)





気管支炎や肺炎を起こすおそれも



食品による子どもの窒息・誤嚥(ごえん)事故に注意!

— 硬い豆やナッツ類等は5歳以下の子どもには食べさせないで —



わたしたちが食事をするとき、食品は、のどから食道を通過して胃に入ります。呼吸をするとき、空気は鼻からのどを通過して気管に入ります。

食品も空気ものどを通るので、通常は誤った方に入ることがないような仕組みになっています。

でも小さなお子さんではこの仕組みが出来上がっておらず、食品を気管の方に吸い込んでしまうことがあり、肺炎や窒息等の事故になるという事例が多くみられます。

特に5歳以下のお子さんは、歯が生えそろっておらず、かみ砕く力や飲み込む力が十分でなく、気管も狭いので食品に

よっては詰まってしまうことがあります。特に硬い豆やナッツ類はよくかみ砕いて食べなければいけない食品なので危険です。

大きいままで吸い込むと窒息の怖れがあります。また、たとえ細かく砕いてから食べたとしても、気管に入ると誤嚥性肺炎や気管支炎になることもあります。

節分の豆まきの時などは、個包装されたものを使用するなど工夫して、子どもが拾って口に入れられないよう気を付けてください。

ほかにも危ない食品があるので注意しましょう。



◎5歳以下の子どもには食べさせない方がよいもの



- ・豆、ナッツ類
- ・豆やナッツの入ったチョコレートやお煎餅

◎そのほか注意するもの

- ・あめ類やラムネ



◎5歳以下の子どもに丸ごと食べさせると窒息の危険があるもの



- ・プチトマト、ウズラの卵、球形のチーズ、ブドウ、サクラランボ、餅、白玉だんご、煮豆など

・食べさせる時は、小さく切ったり、軟らかく調理するなどして、良くかんで食べさせましょう!

◎食べるときは姿勢も大切です。

- ・姿勢を良くして食べることに集中させましょう。
- ・口にもものを入れたまま、走ったり、笑ったり、泣いたり、声を出したりすると誤って吸い込んでしまい、窒息や誤嚥につながりますので注意!



困ったときは、一人で悩まず地元市町村の消費生活相談窓口にご相談しましょう

くらし安全防災局くらし安全部消費生活課(かながわ中央消費生活センター)相談第二グループ

消費生活課ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/r7b/index.html>

Facebook(かながわの消費生活) <https://www.facebook.com/kanagawa.shouhi/>

Twitter(かながわ中央消費生活センター) https://twitter.com/kanagawa_shouhi



神奈川県



〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 電話:045-312-1121(代表) / FAX:045-312-3506